

美味しい梨になるぞいっな!

奥大江山府学園6年生梨の摘果の様子
(令和5年6月29日撮影)

町報

3000人の楽しい町

こうふ

KOFU

No.628

2023

7月

動画で町報こうふ!

URL:<https://www.youtube.com/user/kowmkoifu>



職場体験を取材しました！



VERY GOOD!

今年の奥大山江府学園8年生の職場体験学習は17名の生徒が町内10力所の事業所で行いました。その中で、江府町役場総務課で職場体験をした澤田花菜乃さんが、職場体験を実施した各事業所へ生徒の様子を取材に行きました。

取材した澤田さんの感想

職場体験の中で1番印象的だったのが、観光協会の職場体験をした2名です。そのガイドツアーの様子を密着取材しました。

6月15日(木)は、静岡から30名の観光客の方が木谷沢渓流を訪れました。前日に雨が降っていたこともあって、心配もありましたが、天候が崩れることもなく、観光することができました。

2人は、木谷沢渓流にあるブナの木の説明をするために、前に立ち、観光客にわかりやすく説明をしていました。観光客の皆さんは、終始孫を見るような穏やかな表情で聞いておられました。その中で、1名の生徒のことをたいそう気に入られたご夫婦がおられ、一緒に写真を撮ったり、話しかけたりしておられました。

2人は最後まで元気に対応をし、バスが見えなくなるまで手を振ってお見送りをしていました。

観光協会を選んだ理由に、観



光が好き、将来は観光の仕事に就きたいと思っていると答えていた2人には、とてもいい経験になったのではないかと思えます。

密着取材の後は、役場の駐車場でドローンの体験もしてみました。奥大山ユーザーの小林さんに操作を教えてもらいながら奥大山江府学園の校舎を撮影したり、役場の前で記念撮影をしたりしました。

子供の国保育園



Q、どんな仕事をするのですか？

A、子供達と遊んだり掃除のお手伝いやダンス、体操など。

Q、なぜこの職場を選んだのですか？

A、子供が大好きで、将来保育士になることを考えて保育園をえらびました。

保育園で希望をした人は8年生の中で1番多く、4名でした。4人とも園児と遊んだり掃除のお手伝いをする仕事をしていました。園児たちにけがをさせないように、しっかり気を付けながら行動をしていました。園児たちと話したり、遊んだりしていると懐かれていると思えたり心をバッチリつかめたと思えたりしたと言っていました。ダンスや体操をすると意外と疲れたと言っていました。まだまだ元気いっぱいでした。

4人とも子供たちが大好きで、将来いろんな人とも関わっていけそうと未来のことを考えて保育園を希望したそうです。みんな園児たちと笑顔で向き合いながら仕事をしていました。

江府自動車

Q、どんな仕事をするのですか？

A、車の掃除、点検、整備など。

Q、なぜこの職場を選んだのですか？

A、車の整備に興味があったから、楽しそうだと思ったから。

江府自動車で体験したのは1名です。仕事は車の室内清掃をしたり、バッテリー電圧を確かめたりする仕事でした。職場の人に詳しく教えてもらいながら、仕事をしていました。体験した生徒は自動車を整備する事に興味があり、楽しんで体験をしていました。



白石商事

Q、どんな仕事をするのですか？

A、ガソリンスタンドでの車の清掃、ゴミ収集作業など

Q、なぜこの職場を選んだのですか？

A、接客を体験してみたかった。町内のゴミがどれくらいあるのか知りたかった。

白石商事で職場体験をしたのは、2名です。ガソリンスタンドでは、来られるお客さんの車の窓拭きをしていました。午前中はゴミ収集車と一緒に乗って町内を回り、ゴミを回収しました。それがとても楽しかったと言っていました。

2人は、一つ一つ丁寧に仕事をこなしていました。



休暇村奥大山



Q、どんな仕事をするのですか？

A、浴室、客室などの清掃

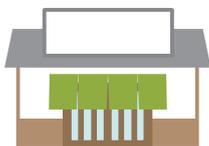
Q、なぜこの職場を選んだのですか？

A、ホテルで働くのに興味を持ったから、掃除が好きだから。

休暇村奥大山で職場体験をしたのは、2名です。客室清掃、トレイ掃除、浴室の清掃など泊まれたお客さんが気持ちよく過ごせるために頑張って仕事をこなしていました。キレイになった部屋を見ると達成感があって楽しかったと言っていました。



道の駅奥大山



Q、どんな仕事をするのですか？

A、商品の袋のシール貼り、調理補助

Q、なぜこの職場を選んだのですか？

A、人との関わりを増やしたいと思ったから、お客さんと接してみたかったから。



道の駅奥大山で職場体験をしたのは、1名です。人と関わることに興味があり、道の駅だからどんな方々が来られるのだろうと思っていました。最初は緊張してましたが、徐々に自分から声をかけることができ、挨拶したら仲良くなれたり、小さい子どもに手を振ってもらえたりして嬉しかったと言っていました。

ダイセン縫製



Q、どんな仕事をするのですか？

A、糸つぎ、梱包など

Q、なぜこの職場を選んだのですか？

A、裁縫が好きで興味があったから。

ダイセン縫製で職場体験をしたのは、1名です。体験した生徒は裁縫に興味があったことから、服を作る仕事を体験したいと選びました。細かい作業だったり、丁寧にしなければいけないことが多かったりして大変だったと言っていました。



特別養護老人ホーム **江美の郷**

Q、どんな仕事をするのですか？

A、ご飯の配膳、体操、お茶出しなど

Q、なぜこの職場を選んだのですか？

A、一緒に住んでいる家族のことを考え、今後のことを考えて選びました。

特別養護老人ホーム江美の郷で職場体験をしたのは、2名です。一緒に住んでいるひいおばあちゃんの今後のことを考え、どう接していいかというのを学びたくて選んだそうです。色々な方々と触れ合うことで、仲良くなれたり、みんなに優しくしてもらったりして嬉しかったと言っていました。



町立図書館

Q、どんな仕事をするのですか？

A、本の貸出し、返却の対応、整理整頓など。

Q、なぜこの職場を選んだのですか？

A、学校の文化だったり、本を扱う仕事が好きそうだったから。

町立図書館で職場体験をしたのは、1名です。学校の文化について、また、本を通して町民の皆さんと触れ合うことに興味があり、体験したいと言っていました。保育園への読み聞かせにも参加して、緊張したけど上手にできて良かったので、次回もまたやってみたいと言っていました。

澤田さんにインタビュー！

今回の職場体験で、役場の広報の仕事をした澤田さんにインタビューをしてみました。

Q、一番楽しかったことは？

A、取材先でみんなにインタビューしていくのが楽しかった。次から次へと聞きたい質問が出てきて、インタビューするのが上手だと言われたのが嬉しかったです。

Q、一番勉強になったことは？

A、奥大山チューチューバーから動画の制作をレクチャーしてもらったり、イラストレーターで広報誌の編集の仕方を教えてもらったりして、自分の出来ることが増えてレベルが上がったと思います。

Q、一番大変だったことは？

A、記事を文章でまとめるのが大変でした。インタビューの受け答えをどうしたら上手にまとめることができるのか考えたり、自分で文章を考えたりしないといけないことが、難しいと思いました。

3日間という短い期間で色々と言語詰めで体験してもらったのですが、とても勉強になったと言ってもらえて、良かったなと感じました。

江府町役場の仕事って何してるの？



澤田さんが
突撃インタビュー
してみました！



奥大山江府中学校8年生の澤田花菜乃さんが、江府町役場へ職場体験にきました。総務課の広報の仕事を経験して色々なところに取材に行く前に、江府町役場ではどんな仕事をしているのかを知ってもらおうと考え、教育委員会、総務課、住民生活課、産業建設課へのインタビューをして頂きました。

★町長の仕事ってこんなことしてるんだって！



江府町民のみなさんが幸せになれるような町や、3000人の楽しい町などを目指して日々、仕事をしているそうです。しかし、楽しいだけでは駄目だと思うので、安心安全健康なども意識しておられるそうです。町長の仕事をしているといろんな人に出会ったりしてとても面白いと言われました。エバーランド奥大山が休止となり新しいものに変えようとしていた時に「奥大山自然塾」を考えられたそうです。町の人を応援できるように、これからも頑張っていきたいと言っておられました。

富田教育長へ
聞いてみた



★教育長の仕事って？

教育という名のつくものは、教育長が責任を持つという事で、無責任にならないようにどんなに細かい所でも知っておかないといけないので職員と協力しながら仕事をしておられるそうです。いいものを作るためにたくさんの人と話し合いながら目指したものを作るのはとても楽しいと言っておられました。

末次課長へ
聞いてみた



★産業建設課の仕事って？

道路に穴が開いていたら道路を綺麗にしたりして、町の人に安全に気持ちよく通ってもらえるようにする仕事をしているそうです。他にも、除雪の仕事や水道・下水の管理もしています。断水の時には町の人にいつでもお水をわたせるように夜間でも職員を3人ぐらいいてもらい、何時でも指示などができるようにしているそうです。職員の体調なども考えて無理のないように心掛けているそうです。

橋谷主幹へ
聞いてみた



★総務課の仕事って？

職員の給料を払う仕事をしているそうです。給料を間違えないように気を付けているそうです。あまり緊張することはないらしく、間違えてもあやまればいいかという前向きな気持ちで仕事をがんばっているそうです。異動したばかりで給料を払う仕事についてまだ1回しかしたことがないのでこれから頑張っていきたいと言っておられました。

藤原主事へ
聞いてみた



★総務課の仕事って？

町の予算やお金の手配などを、ルールにもとづいて決めていく仕事をしているそうです。法律などにもとづいて仕事を進めないといけないのでとても難しいそうです。今年は「保育園らしくない保育園」についての仕事もしているで、とても楽しみと言っておられました。

時間を有効活用して計画的に仕事を進め、良い保育園が作られるようにするのが目標だと言っておられました。

山本主事へ
聞いてみた



★住民生活課の仕事って？

住民票、印鑑証明、引越しの手続き、消費者行政、マイナンバーカード、相談窓口などたくさんの仕事をしているそうです。たくさんの仕事の種類があるので覚えるのが難しいと言っておられました。相談窓口でいろんな人の話を聞いて「話を聞いてもらえて安心しました。」と言われたときにとても嬉しく感じたと言っておられました。

澤口主事へ
聞いてみた



★産業建設課の仕事って？

農業関係の仕事をしているそうです。野菜、果樹、畜産、それぞれの仕事を軌道に乗せたり補助金を出したりしているそうです。他にも林業、商業、工業関係の仕事もしていますが、最近農家さんが減ってきていることに頭を悩ませているそうです。でも、これらの難題を特に農家さんと話し合い、そして援助してあげられるように、これからももっと努力して農家さんの役に立ちたいと言っておられました。



第64回鳥取県西部消防ポンプ操法大会

6月11日(日)に鳥取県消防学校屋外訓練場にて、「第64回鳥取県西部消防ポンプ操法大会」が行われました。消防団員の技術の向上及び士気の高揚を図り、消防活動の進歩充実に寄与することを目的に実施され、新型コロナウイルスの影響で4年ぶりの実施となりました。江府町からは第1分団が小型ポンプの部に出場しました。大会に先立つ6月2日(金)には消防操法大会申告会を開催し、練習の成果を披露。大会本番も素晴らしい操法を披露しましたが、結果は3位となり、残念ながら県大会進出は叶いませんでした。

次回、令和6年度の操法大会は第1分団と第2分団の出場を目標とし、地域の安心・安全を守るように団員一同、訓練を重ねていきます。



奥大山江府学園4年生ホタル観賞



6月17日（水）に奥大山江府学園の4年生がせせらぎ公園で「親子ホタルの観賞会」をしました。講師に神庭賢一先生を招き、あやめ館でホタルの解説を聞いた後、実際に飛んでいるホタルを捕まえて観察をしました。この日飛んでいたホタルはゲンジボタルとヘイケボタルの2種類。子どもたちは興味津々にホタルに見入っていました。

最後には、捕まえたホタルを全員で逃がしてあげ、飛んでいくホタルに手を振っている児童もいました。

道の駅8周年イベント



6月11日（日）に道の駅奥大山で8周年を記念したイベントが行われました。青天に恵まれて、町内だけでなく、県外からも多くの方が訪れました。イベントでは、三代目波留イメージガールのmaruさんのステージや、親子どじょうすくい踊りの披露などもあり、盛大な拍手を送られていたり、とても賑わっていました。

また、書道家の弥寿美芽衣さんはお祝いのメッセージパフォーマンスをされました。ソフトクリームの食べ放題、お楽しみ抽選会など、子供から大人まで楽しめるイベントになりました。

鳥取大学調印式



6月22日（木）に鳥取大学と江府町との連携協定調印式が行われました。”鳥取大学と江府町との連携に関する協定”を締結し、自然環境の下での「体験活動」の推進と「文化活動」の可能性を探る試みに着手します。その取組の第1弾として、江府町が中心となって奥大山自然文化協議会を設立し、顧問として鳥取大学が参画します。総合大学ならではの、自然環境、体験学習、文化活動など大規模かつ幅広い分野における研究・教育分野における強みを生かし、事業展開の可能性を探ります。

進材木店感謝状授与式



5月6日（土）に開校した奥大山自然塾。その看板として使用するミズナラの木材を提供していただいた、岡山県真庭市にある進木材店に、6月21日（水）感謝状をお渡ししました。店内には様々な木材、そしてそれらを使用した製品があり、木が持つ温かみと香りで満たされていました。進木材店代表取締役 進譲治さんはとても気さくな人柄で、店内に並ぶ木材や制作したテーブルについてとても詳しく説明していただきました。奥大山自然塾の看板は、エバーランド奥大山の2階出入口に設置していますので、ぜひご覧ください。

奥大山江府学園梨園体験



6月29日(水)に奥大山江府学園の6年生17名が、奥大山農業公社の梨園にて、梨の摘果の体験をしました。雨上がりの湿気のある暑いなか、新甘泉という品種の梨を栽培されている福島さんに教わりながら、生徒は真剣な表情で摘果をしていました。生徒は自分で切り落とした梨の実を大事そうに記念に持ち帰りました。自分たちが摘果した梨が実り、食べられるのが待ち遠しいです。



安心・安全なインターネット利用の勉強会及びスマホのお困りごとふらっと相談会



6月9日(金)に、江府町と連携協定を締結しているトレンドマイクロ株式会社の協力のもと、安全なインターネット利用の勉強会及びスマホのお困りごとふらっと相談会を開催しました。

勉強会では、インターネットを利用する際のセキュリティや安全な使い方について解説しました。相談会では多くの方が相談に来られ、スマホの操作やアプリの登録・利用の仕方といったスマホに関する様々な困りごとに、相談員が対応しました。

第75回山陰少年ソフトテニス選手権大会

「第75回山陰少年ソフトテニス選手権大会」を6月4日(日)に小学生の部、10日(土)に中学生男子の部、11(日)に中学生女子の部の日程で、江府町運動公園テニスコートで開催しました。

小学生男子の部に21ペア、小学生女子の部に25ペア(内オープン参加1ペア)、中学生男子の部に42ペア(内オープン参加2ペア)、中学生女子の部に49ペアが出場し、熱戦が展開されました。各部の結果については以下の通りです。(敬称略)

【結果】

(小学生男子の部)

- 優勝 長谷部・細田(黒坂ジュニア)
- 準優勝 秋田・蔵光(羽合ソフトテニススポーツ少年団・気高ジュニアクラブ)
- 第3位 岡本・岩成(江府小STC)
佐藤・谷岡(羽合ソフトテニススポーツ少年団)

(小学生女子の部)

- 優勝 網川・寺村(福部ソフトテニスクラブ)
- 準優勝 田中・森本(福部ソフトテニスクラブ)
- 第3位 小村・三原(出雲JST)
田中・吉本(羽合ソフトテニススポーツ少年団)

(中学生男子の部)

- 優勝 川井・杉田(米子市立湊山中学校)
- 準優勝 森田・足立(湯梨浜町立湯梨浜中学校)
- 第3位 足立・本田(米子市立湊山中学校)
高野・川原(大田市立第一中学校)

(中学生女子の部)

- 優勝 小早川・松原(伯耆ライジングSTC)
- 準優勝 多々納・岡(出雲市立第三中学校)
- 第3位 藤田・竹内(Club West)
出井・田中(福部未来学園)

ほけレポ

保健レポート vol.37

～“まめ”にいかいや！江府町～

- ・まめ＝元気という意味。
- ・保健師、管理栄養士、健康運動指導士が毎月、いのちと健康を守るための情報をお届けします。

こんにちは。今月の「ほけレポ」のテーマは、絶賛会員募集中の、糖尿病友の会「江府町あすなる会」です。

糖尿病友の会「あすなる会」

あすなる会は、平成14年12月に発足した、糖尿病治療中の方やその予備軍の方、そのご家族を会員とした友の会です。「明日、よくなるう」をモットーに、健康の保持増進と福祉の向上、仲間づくりを目的として、学習や運動、情報共有などの活動をしています。

学習会の様子

あすなる会では、定期的に「糖尿病と運動」「糖尿病食への理解を深めるための調理実習」等のテーマで仲間と共に学習会をしています。過去の学習会の一部を紹介します。



運動とゲームで汗を流しました。近況報告も。



糖尿病と運動・感染症のおはなし



←あすなる会ロゴマーク



グランドゴルフ

▲H22年「他市町村の糖尿病友の会との交流会」



調理実習

▲H25年「糖尿病にやさしいおやつを作ろう会」

令和5年6月23日には「糖尿病と運動」のテーマで学習会をしました。

お楽しみ！町外研修・忘新年会

あすなる会では、学習会以外にも、会員交流等を目的とした町外研修・忘新年会を行っています。



校外学習

▲H31年「町外研修 ノルディックウォーク」@とっとり花回廊



新年会

▲H27年「新年会と年末年始の過ごし方のお話」@リバーサイドひの

あすなる会員からのメッセージ

自分のからだは自分で守ると言っても、なかなか一人ではできないことも多いものです。

「あすなるで仲間と共に健康に」

一緒に楽しく活動しましょう！みなさまの見学、入会をお待ちしています。

今後のスケジュール(R5・6月時点)

あすなる会では、新規会員を募集しています。活動の見学や参加も大歓迎です。活動予定の内容が変更になることもありますので、詳しくは、左記、事務局までご連絡ください。

月日	内容など	場所
未定	薬膳料理のお話しと調理実習	総合健康福祉センター
9月22日(金) 午前9時30分～正午	ノルディックウォーク、食事会(お弁当)	せせらぎ公園
10月16日(月) 午前9時30分～午後2時	町外研修ウォーキング	とっとり花回廊
11月20日(月) 午前9時30分～午後1時	調理実習	総合健康福祉センター
12月14日(木) 午前9時30分～正午	忘年会、年末年始の過ごし方の話	未定
2月8日(木) 午前9時30分～正午	糖尿病と歯の話、カローリング	総合健康福祉センター

【お申込み・お問合せ】

江府町総合健康福祉センター

電話：085917516111

白石町長
コラム
Vol.83

「不易流行」

「よき伝統を守りながら(不易) 進歩に目を閉ざさないこと(流行)によって

「理想」を創造する」

2つのキーワード

江府町のことを県外の人に紹介する際に、私は「奥大山」と「江尾十七夜」をキーワードとして使っています。サントリー天然水「奥大山」は全国的によく知られていますし、環境省がポスターやチラシで使用されている「鳥取奥大山・自然の宝庫で映える体験を」というフレーズのとおり、素晴らしい景観や癒される空間がわが町には豊富にあります。江府町が持つこの財産を未来に向かって維持、発展させられるよう、奥大山自然塾を始めとした環境を意識した取り組みを進めています。先日、「奥大山自然文化協議会」を設立して、こうした活動を広げりを持った動きにしようとしています。

そして、もう一つのキーワード、江府町の伝統の夏祭り「江尾十七夜」はこの3年間コロナ禍の中で、

こだいち踊りと花火だけが実施されていたので、いつ通常通りの開催となるのか、期待する声が高まっています。6月22日に江尾十七夜実行委員会が開催され、4年ぶりに開催されることになりました。年に一度江府町の人口が3倍から4倍になるという江尾十七夜。あの熱気がまた戻ってくるのか。以前を知っている人にとっては懐かし、最近江府町に移住された方には驚きのイベント復活に乞うご期待。



▲奥大山自然文化協議会設立総会

これまでのコラムはこちら!



これまでのコラムはQRコードを読み取ることでご覧いただけます。

こうふレシピ

監修：奥大山キッチンクラブ

レタスなどの野菜の上にご飯をとタレを少しのせ、プルコギをのせて包んで食べるとおいしくいただけます。



ジビエのプルコギ

★材料★ 3～4人分

鹿肉薄切り	300g	…食べやすい大きさに切る
にんじん	約半分	…千切り
玉ねぎ	半分	…細切り
白ネギ	1本	…斜め切り
えのき茸	1袋	…半分に切る
春雨(あれば)	40g	…戻しておく (戻す前で40g)

ごま	適量
おろしにんにく	} 大さじ1
ごま油	
みりん	} 大さじ2
塩コショウ	
砂糖	少々
しょうゆ	大さじ2強

〈サムジャン〉(たれ)	
みそ	大さじ1.5
刻みネギ	大さじ2
みりん	} 小さじ1
おろしにんにく	
ごま油	
ごま	

包む野菜は好きなだけ!

★作り方★

- ①ボウルに春雨とごま以外の材料と調味料を加えてもみ込み、ポリ袋に空気を抜いて入れ、冷蔵庫で半日程度寝かせる。
- ②フライパンに油を敷かず①を炒め、肉に火が通ったら春雨を入れる。
- ③春雨に火が通ったら皿に盛り、ごまをふって完成。

町内の文化財のご紹介

「江府町」が発足するまでの歴史

明治22年10月1日から実施された町村制によりそれまで21村あった村が4村（米原村、江尾村、米沢村、神奈川村）に大別された。米原村には大字吉原村と大河原村が属し、江尾村には大字柿原・佐川・小江尾・久連の各村と江尾宿が統合された。また、米沢村には大字宮市のほか6村が、神奈川村には大字俣野のほか武庫・洲河崎・下安井の諸村が加わった。大正7年4月1日、米原村は金沢村と合併して日光村と改称し、昭和22年11月1日、江尾村は江尾町となった。昭和28年6月1日、江尾町・米沢村・神奈川村の3町村が合併して「江府町」が発足した。日光村の一部が統合に踏み切ったのは1年遅れて昭和29年4月1日であった。合併していた金沢村との関係があったことなどが遅れた要因であったと考えられる。

（出典：江府町史p20521）



日野郡の最高学府として、地域と連携・協働した教育活動を推進する「日野高校」。町では日野高校魅力向上推進協議会の一員として、「日野高校」の地域活動の取り組みを「日野高ニュース」として紹介していきます。

「ひろげる」をテーマにブックトーク

5月28日(日)に全校生徒を対象とした、ブックトークを行いました。清水司書が、弁当包をひろげる、地図をひろげる、窓をひろげる(開く)といった発想から、3冊の本を選んで紹介しました。

渡辺俊美著『461個の弁当は、親子と息子の男の約束』(高校入学を期に父親が息子に毎日弁当を作り続けるという約束から始まり、その約束を通じて、親子の絆が深まっていく姿が描かれている物語) 佐藤健寿著『世界不思議地図』(世界中の不思議な現象や地理的な謎について解説し、地図を広げることで新たな知識や興味深い情報につながることを伝える内容) 下村健一著『窓をひろげて考えよう』(窓から見える風景を通して、普段見慣れた風景でも、違った角度や視点から見ることで新たな発見があることを教えてくれる内容) 生徒たちは、本の紹介に聞き入り、好奇心を刺激する機会となりました。



▲本を紹介する清水司書

郷土芸能部公演

黒坂にある鵜の池で行われた「鵜の池マラソン大会」の余興として出演して来ました。スタートの合図をスサノオが行ったり、選手のゴール地点では、お囃子(はやし)の太鼓などで声援を送ったり、地元の大会を盛り上げる事が出来ました。出場選手や観客の方も大変喜んでくださいました。

その後の演技は、新入部員が入ってくれたので、久々に「喰われ姫」という演目も行いました。これからも地元の方に愛されるよう郷土芸能を大切にしていきたいと思えます。



▲公演の様子



ヨシ先生の「Yoshi's Panel」

Citizen Army Training

ヨシ先生の動画は
こちらから



Kamusta! What did you think about last month's topic? The 8th graders from Kofu school had their workplace experience last week. The students told me stories of what they did when they were working. They asked me if the Philippines has workplace experience as well. The answer to that is no. My country had something more extreme. When I was a student, I had the C.A.T. This will be my topic for this month. The Citizen Army Training, or C.A.T., was a requirement to all senior high school students to undergo a military training for at least 5-6 months. All senior high school students had to do this. The training program was exactly like in the military. The reasons for this were to build discipline, and to prepare citizens if ever a war happened and the country would need soldiers. In my experience, it was the most difficult challenge for me. I would wake up at 3 a.m. to prepare and leave home at around 4 a.m. to go to school. Me and the other students would learn and practice the military life. We'd practice how to march, fight, and survive outdoors. It pushed my physical and mental strength to their limits. The Philippines no longer has the C.A.T. But I'm glad I received the training. It taught me how to live with discipline and survive in this world.

フィリピンの一般市民軍事研修

カムスタ!先月のトピックについては楽しんでいただけましたでしょうか。

先日、奥大山江府学園 8 年生が地域の職場体験に参加しました。生徒たちは私に経験した仕事の話をしてくれました。そして私は彼らにフィリピンの学校にも職場体験があるのかどうか質問されました。その質問に対する回答はノーになります。私の国にはもっと極端なものがありました。それは一般市民軍事研修 (CAT) というものです。今月はこのトピックになります。

CAT では、少なくとも 5~6 か月間の軍事研修を受けることを求められていました。そして全ての高校生がこの研修に参加しなければなりません。研修プログラムは軍隊とまったく同じでした。この研修を実施する理由は、規律を構築し、国家の有事に備えることでした。

この研修は私にとって最も困難な挑戦でした。朝 3 時に起きて準備をし、朝 4 時頃に家を出て学校に行きます。そして皆で軍隊生活を送りました。私たちは行進をしたり、戦い方や野外で生き延びる方法などを練習し、私はとても鍛えられました。今のフィリピンに CAT はありませんが、私はこの研修を受けてよかったと思っています。それは私に規律を持って生き、この世界で生き残る方法を教えてくれたからです。

江府町
地域おこし協力隊
通信

そろそろ夏が本番になり始め、暑い季節になってきましたね。
地元以外でのイベントに参加することも多い隊員の皆さんの活躍をお伝えします。ぜひご覧ください。

今月号のテーマ
「それぞれのイベントを終えて」

広報支援（活動内容：奥大山ユーチューバーとして動画制作など）



こばやし だいち
小林 大二

6月23日に栃木県栃木市にて日本広報協会が主催する「全国広聴広報研究大会」が開催されました。江府町は同協会が主催する「全国広報コンクール」の広報企画部門で入賞しており、招待枠が1つありましたので恐れながら出席してまいりました。全国の広報の優秀事例が学べ、各地で働く広報担当者と情報交換も行え、有意義な時間となりました。学んだ内容を地域での広報活動にも活かしてまいります。



▲全国広聴広報研究大会の様子

広報支援（活動内容：奥大山ユーチューバーとして動画制作など）



かとう ひろや
加藤 紘也

今年ももう半年が過ぎました。目標にしていた活動がなかなか進んでおりませんが、少しずつ自分が活動しやすい環境が整ってきました。役場内で行っているフカツ制度のゆーちゅ一部の動画更新が滞っているので、動画制作をしっかりと進めていきたいです。コラボのお誘いや持ち込み企画などありましたら気軽にお声がけください！



▲フカツで町プロローケをしました

奥大山パークレンジャー（活動内容：自然環境の保全、環境の利用、関係機関との連携）



さとう かんた
佐藤 幹太

7月1日、2日に和歌山県紀美野町で開催された日本両生類研究会主催「第24回両生類自然史フォーラム」に参加 & 「鳥取県江府町鏡ヶ成の両生類相」というタイトルでポスター発表を行いました。フォーラムではフロ・学生・アマチュア等沢山の方と情報交換ができ非常に良い経験となりました。今回得た経験を活かして江府町の環境分野盛り上げていきたいです。



▲研修会の様子

移住定住支援員（活動内容：移住定住相談、移住定住に関連する業務など）



こくだ けんた
後工田 健太

春から地域おこし協力隊の移住定住支援員になって早3ヶ月が経ちましたが、5月20日に行われたとっとりこらぼ鳥取来楽暮カフェ移住相談会に行きました。

様々な用途で移住を考えている方が多いので少しでも良い情報提供、サポートが出来たらと思います。

農地の相続登記の際には、農業委員会へ届出を！

相続登記がされていないことにより、所有者の把握が困難になり、まちづくりのための公共工事が進まない等、所有者不明の土地問題が顕在化、問題となっています。

農地を相続、登記された場合、農地法により届出が必要となっていますので、農業委員会にあります所定の届出用紙に必要事項を記入のうえ、手続きをお願いします。

○不動産登記法の見直し

・相続等によって不動産の所有権を取得した相続人に対し、その所有権を取得したことを知った日から3年以内に相続登記の申請が義務付けられます。(令和6年4月1日施行) 施行日前の物件も対象になります。→怠った場合、10万円以下の過料となります。

・氏名、住所等変更登記の申請の義務化(令和8年4月までに施行されます) 登記上の所有者の氏名、住所、名称の変更についても申請が義務化されます。(その変更があった日から2年以内→怠った場合、5万円以下の過料となります。)
※従来とおり、相続登記に係る費用は、個人の負担です。

※過料とは？

「かりよう」には、金銭の納付を命じる罰則として「過料」と「科料」があり、「過料」は行政上の秩序罰であり、「科料」は、刑事罰となり、刑事罰は前科がつくという違いがあります。

非農地の認定について

農業委員会では、農地の利用状況調査から、現況が山林、原野となっており、今後農業上の利用が見込めない農地について非農地として認定しています。

認定には、過去10年来、農地と利用していないなどの条件の他に、農業委員会での認定のための手続きが必要となります。

ただし、ほ場整備した田畑については、公共の資金が投入されており、本来優良な農地として整備を行った経過から、非農地の認定が困難となっています。

田・畑などを非農地とするには、申請者からの非農地証明願により、農業委員会が総会で「非農地であるか」の審議を行い、非農地であれば承認します。申請者の方は、承認された非農地証明願を米子にある法務局で地目変更等の手続きをすみやかに行っていただくこととなります。

非農地の認定については、お近くの農業委員、農地利用最適化推進委員、または農業委員会事務局にお問い合わせください。

【7月の農地相談会】

売買、相続、転用など農地に関することは、
お気軽に相談ください。

◎ 相談日 7月27日(木) 午後1時30分から3時30分

◎ 場 所 江府町役場本庁舎1階相談室

※事前に申し込みをお願いします。お近くの農業委員・
農地利用最適化推進委員または農業委員会事務局に
お問い合わせください。

農業委員会総会

(7月7日(金)開催)

以下の審議案件はすべて承認されました。

農地法第3条の規定による許可申請について 1件

【問い合わせ】江府町農業委員会事務局

電話：0859-75-6620

江府の農業

農業経営収入保険掛金助成のお知らせ

近年の異常災害・病害等による農作物への被害、米価の下落、新型コロナウイルス等、農家の皆様は懸念されることも多いと存じます。農業経営収入保険はリスクに対応した保険となっており、経営努力では避けられない収入減少が発生した場合に補償する保険です。江府町ではご加入者の皆様へ保険料等の助成を行います。この機会にぜひ加入をご検討ください。加入のお問い合わせについては令和5年11月末までお願いいたします。

※農業経営収入保険は青色申告をされている方が対象の保険です。

【お問い合わせ先】

江府町役場

鳥取県農業共済組合

産業建設課

西部支所

0859-75-6610

0120-031-492

気をつけよう
消費者トラブル

クレジットカードが
不正利用されていた！



相談事例

クレジットカード会社から銀行口座の残高不足の為引き落としが出来なかったとの通知が届きました。30万円も請求されていますが、利用した覚えがありません。利用明細を確認するとインターネットでの買い物ようですが心当たりはありません。調べてみると先月も利用した覚えのない請求がありました。不正利用されたのではと思いますがどうしたらいいのでしょうか？

アドバイス

- ・心当たりのない請求があった場合は、すぐにクレジットカード会社へ連絡しましょう。心当たりのない請求の調査依頼を行い、クレジットカード番号の変更など対応を検討しましょう。
- ・不正利用の発見が遅れることで被害回復が困難となる場合もありますので、カードの保管、利用明細の確認は必ず定期的に行いましょう。
- ・クレジットカード不正利用被害額は増加しています。日頃から不正利用がないか確認しましょう。2021年：330.1億円、2022年：436.7億円 ※（一社）日本クレジット協会の調査より

- 消費生活相談員による相談窓口
令和5年8月16日（水）午前9時～午後4時（毎月第3水曜日）
場所：江府町役場本庁舎1階相談室
※日野郡3町は、第1～第3水曜日に輪番で相談員が対応します。
- 通常の相談窓口
平日：江府町役場住民生活課（電話：0859-75-3223）
土日：消費者ホットライン「188」（案内に従い、お住まいの郵便番号を押すとお近くの相談窓口につながります）

【消費者ホットライン】
局番なしのいやや
188
案内に従い、お住まいの郵便番号を押すと
お近くの相談窓口につながります。

マイナポータルで国民年金に関する手続きが出来ます！

マイナポータルによる国民年金手続の電子申請は、パソコンやスマートフォンから24時間365日申請ができ、処理状況も申請結果も確認することができます。

【対象手続】

- ①国民年金 第1号被保険者加入の届出（退職後の厚生年金からの変更等）
- ②国民年金保険料 免除・納付猶予の申請
- ③国民年金保険料 学生納付特例の申請

※ご利用にはマイナポータルの「利用者登録」が必要です。
手続にはマイナンバーカードと、カード受け取り時に設定したパスワードが必要です。

詳しくは「日本年金機構」で検索
<https://www.nenkin.go.jp/>

あなたと
わたしの



令和5年度

認知症とともに 生きるまち 江府町講座

参加者
募集！

【認知症になっても安心な活力あるまちづくりのために】

今年度も地域でたすけあい“認知症とともに生きるまち江府町”
をめざして講座を開催します。今年度のテーマは、
「認知症に備える」～認知症に早くに出会い・気づき・備えよう～
「認知症の人と家族と地域サポーターをつなぐ輪を作ろう」です。
認知症の予防や認知症になっても安心な社会のヒントを探ります。
ぜひお誘いあわせの上、ご参加ください！

どなたでも
参加できます
【無料】

第1回 令和5年
8月4日(金)

認知症の人と家族と地域サポーター
をつなぐ輪を作ろう

～江府町版チームオレンジ[※]をめざして～

講師：認知症の人と家族の会鳥取県支部
代表世話人 吉野 立さん

【報告】江美の会サポーター交流会（江府町総合健康福祉センター）

第2回 令和5年
10月6日(金)

“認知症と^{とも}共に生きる江府町”
をめざして

～地域医療からのメッセージ～

講師：江尾診療所長 武地幹夫医師

（江府町住民生活課参事 兼 江府町総合健康福祉センター長）

江尾診療所 大塚裕真医師

第3回 令和5年
12月1日(金)

認知症とともに生きる
～本人からのメッセージ～

講師：認知症の人本人
認知症の人と家族の会鳥取県支部

第4回 令和6年
2月2日(金)

“認知症に備える”
～プレ認知症からの気づきと予防～

講師：認知症の人と家族の会鳥取県支部
江府町総合健康福祉センター

【会場】 江府町役場本庁舎 【開催時間】 13:30～15:30

【参加申込み】 会場準備の都合上、当日までに事前申込みにご協力をお願いします。

【申込み先】 江府町総合健康福祉センター
（電話0859-75-6111 / ファクシミリ0859-75-6161）

※「チームオレンジ」とは、認知症の人やその家族の困りごとなどのニーズと地域の認知症サポーターをつなぐしくみのことです。



令和5年度中学卒業程度認定試験について

中学校卒業程度認定試験とは、病気等やむを得ない理由により小・中学校に就学する義務を猶予または免除されていた方を対象に国が行う試験です。

試験日 10月19日(木)
出願期間 7月3日(月)～9月1日(金)

※9月1日(金)消印有効
 詳しくは下記へお問い合わせください。

【問い合わせ】

江府町教育委員会(担当:持田)
 電話:0859-75-2223



町民プールの利用期間について

利用期間: 令和5年7月22日(土)～8月27日(日)
開館時間: 午前10時～午後5時
 ただし、正午～午後1時の間は、閉館します。
休館日: 毎週水曜日
 8月13日(日)
 8月17日(木)
お問合せ: 江府町総合体育館
 電話:0859-75-3229



「江府町体育協会」の名称変更について

「日本体育協会」から「日本スポーツ協会」へ名称が変更されたことを受けて、県体育協会や郡体育協会も名称をスポーツ協会に変更してきました。

江府町でも、5月30日(火)に開催された江府町体育協会総会で承認され、名称を「江府町体育協会」から「江府町スポーツ協会」へと変更しました。



草刈り作業で地域貢献

6月17日(土)にシルバー人材センターの会員の皆さんにより地域貢献の一環として町民プール周辺の草刈作業が行われました。

気温が高く、まぶしい日差しの中で、シルバー人材センターの皆さんの尽力により生い茂った雑草が刈られ、きれいになりました。



▲草刈りの様子



「お知らせ」「イベント」など暮らしに役立つ情報をお届けします。

江府町役場
 電話:0859-75-2211(代表)
 〒689-4401 江府町大字江尾1717-1



「空き家状況調査」の実施について

江府町では、町内の空き家について実態調査を実施しています。NPO法人こうふのたよりのスタッフが調査のため各集落を巡回します。この調査は利活用可能な空き家の掘り起こしを行い、所有者等に空き家情報バンクへの登録を促し、移住定住促進に繋げることを目的として実施いたします。また、利活用可能な空き家の把握を行うとともに、空き土地や倒壊の危険性がある特定空き家の把握も同時に行います。ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

実施期間: 6月末～12月末頃
お問い合わせ先
 NPO法人こうふのたより
 (72-3122)
 役場住民生活課(75-3223)

本町5丁目集会所が新しく生まれ変わります

町では、昭和51年に基本的人権を尊重し、学習、啓発、交流、相談等を行う同和対策の施設として本町5丁目集会所を整備しましたが、築後50年近くたち耐震診断の結果、現行基準を満たしていない施設であることが判明しました。そのため現在の施設を解体して、差別と偏見のない住民の幸福を追求し、人権文化を推進する江府町の拠点施設として新しく整備することになりました。

新施設は、令和6年度に開館予定で、30名が研修できる大会議室や相談室、調理実習室、多目的トイレ、バリアフリー仕様の玄関、Wi-Fi環境などを整備し、学習、体験、交流事業等、幅広く町民の皆さんの交流や活動拠点として活用できるように整備します。新しい施設の名称は今後決定することになります。



▲現在の本町5丁目集会所

人権の花の贈呈式及び苗植えを実施！

「人権の花」の贈呈式を6月8日（木）に奥大山江府学園ブナの森校舎体育館で行いました。スペシャルゲストとして登場した「人KEN まもる君」が見守るなか、人権擁護委員の三代さん、井上さん、法務局米子支局長、米子人権擁護委員会副会長から児童の代表へ花の苗が手渡されました。贈呈式終了後には町民ボランティアに協力をいただいて、児童の手で大切に苗が植えられました。



2023シーズン江府町民野球大会参加チームを募集します。

大会要項

※申込用紙は、役場本庁舎、愛ベル（防災・情報センター）体育館にあります。

- 【目的】 スポーツを通して交流を深め、地域活動のエネルギーとし、個々の体力づくりを図る。
- 【主催】 江府町スポーツ協会、江府町教育委員会
- 【主管】 江府町スポーツ協会野球部
- 【期 日】 令和5年9月15日（金）午後7時 開会式 （午後7時30分 試合開始）
- 【場 所】 江府町運動公園総合グラウンド
- 【参加資格】 ①中学生以上の江府町出身者および在住・在職者であれば、誰でも参加できる。
②チーム編成は、地区・集落単位または、職場・グループ等自由に編成をしてもよい。
ただし同一選手の複数チーム登録は認めない。
- 【試合方法】 ①予選はリーグ戦、決勝はトーナメントとする
（参加チーム数等によって、変更する場合があります。）
②1試合7回までとする。
③球審・塁審は各チームによる相互審判とする。
- 【申込方法】 **令和5年9月1日（金）までに**、別紙申込書に記入し、江府町スポーツ協会事務局（役場本庁舎2階）へ提出してください（FAX可）。
- 【代表者会議】 令和5年9月5日（火）午後7時から、江府町運動公園総合体育館にて代表者会議及び審判講習会を行います。
- 【問い合わせ先】 江府町スポーツ協会事務局
電話：0859-75-2223 FAX：0859-75-3411
※詳しくは町ホームページをご覧ください。

旧 JA 神奈川支所の複合施設化改修のお知らせ

神奈川地区に新しい交流スペース 『コワーキングスペース』ができます！

町では、住民のみなさんの憩いの場づくり及び産業・雇用創出を目的として旧 JA 神奈川支所を複合施設として改修予定です。



《主な機能について》

交流スペースとコワーキングスペース

旧店舗部分は自由に利用できるカフェスペースやフリー Wi-Fiなどを設置し、住民の皆さんの憩いの交流スペースを整備します。また様々な職種の方がネット環境を使い、自由に仕事ができるコワーキングスペースとして整備します。

神奈川交流サロン

従来のサロン機能を維持し、土間部分を床にすることで、以前よりも広く利用できます。

企業オフィス A(規模：8名程度)

企業のオフィスとして貸出します。

【入居予定】

株式会社デジタル&エンターテインメントワークス
(企業所在地：長崎県西海市)

企業オフィス B(規模：3名程度)

企業のオフィスとして貸出します。

研修室

集落会合やグループ会議、セミナー利用など各種会議研修で利用できるスペースです。

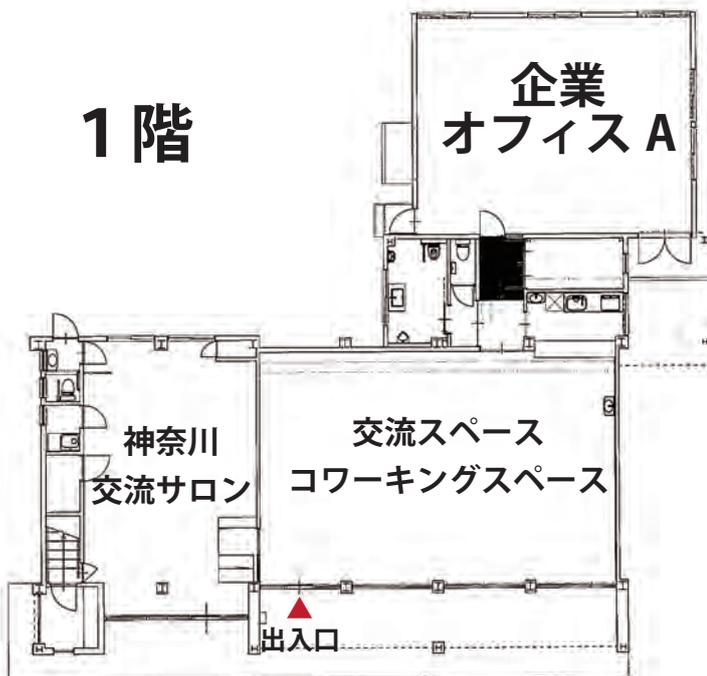
今後のスケジュールについて

- 7月中 施工業者入札
- 7月下旬～8月 着工
- 10月末 完成予定
- 11月 開所式
- ※今後の情勢等によって工期が延長する可能性があります。

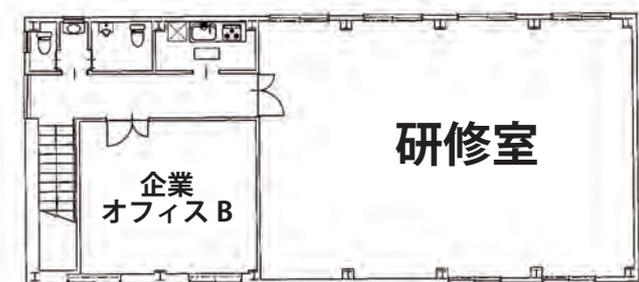
複合施設に関するお問い合わせ

江府町役場 産業建設課
電話番号：75-6610

1階



2階



特定計量器定期検査について

取引または証明に使用している計量器は、2年に1回、県が実施する定期検査を受けなければなりません。この定期検査を受けないで、取引又は証明に使用すると計量法違反として処罰されることがあります。下記の日程で検査が実施されますので、該当の計量器をお持ちの方は、必ず検査を受けてください。

○検査日時・場所

検査日	検査場所	検査時刻
9月8日(金曜日)	江府町運動公園総合体育館	午後1時～午後3時

※指定の日時に検査を受けることができないときは、下記の検査会場で受験してください。

9月 1日(金) 日南町役場(午後1時～午後3時)

9月 5日(火) 日野町山村開発センター(午後1時～午後3時)

○検査の対象となる使用例(計量値による取引・証明に使用する「はかり」が対象)

内容量標記商品の詰め込み・出荷・販売、商取引、材料購入(検品・検収等)、貴金属の買取り、農家の直販、健康診断等の体重測定(計量値が診断票等により通知・報告されるもの)、薬の調合などの調剤、宅配便の取り次ぎなど

※ヘルスメーターやキッチンスケールなどの「家庭用はかり」は取引または証明上の計量に使用できません。

※検査の前に「はかり」を購入された場合は、検査が免除されますので、県もしくは役場産業建設課までお知らせください。

※「はかり」を取引・証明に使用されなくなった方は下記の連絡先まで必ず連絡してください。

○検査手数料

鳥取県手数料徴収条例に基づく手数料がかかります。

○問合せ先

江府町役場 産業建設課 0859-75-6610

鳥取県 暮らしの安心推進課 0857-26-7601

獣害対策

アノシシ

第 25 回
夏と水と
アノシシ

日野郡鳥獣被害対策協議会

川野 風花

【問い合わせ】0859-72-1399

飼いネコやイヌはお風呂を嫌がりますし、なんとなく野生動物は水を浴びるのが苦手といったイメージはありませんか？しかし、イノシシは水を嫌がりません。むしろ自主的に泥浴び(ぬたうち)という人間でいうところの入浴を行います。イノシシが泥浴びをする理由は大きく2つ、体温調節と防虫です。イノシシには汗腺がなく、汗で体温調節ができないので、泥を浴びることによって体を冷やしているのです。もう一つは体についた虫を落とす為です。まさに泥浴びは、イノシシにとってお風呂タイムですね。



イノシシの足跡

(川の中州に残されたイノシシの足跡) ←

うにしましよう。更にイノシシと水に関してもう一つ、まさかの事実ですが、イノシシは泳げます。決して泳ぎたいわけではなく、追い詰められて海へと逃げた状況がほとんどですが、島から島へと泳ぐイノシシが瀬戸内海などで目撃されています。

海を泳いで島を渡れるのですから、川を渡るなんてことは朝飯前でしょうね。泥浴びの習性からも、むしろ水場周辺を好んで行動圏にしていると思われるます。川沿いなど水場周辺はこれからの季節、要注意です。防護柵等の点検もお忘れなく！

ご存知ですか？水道・下水道料金の減免制度

町では、災害や故障、生活困窮などの場合に、給水料や下水道使用料を減免することができるように、条例で規定しています。

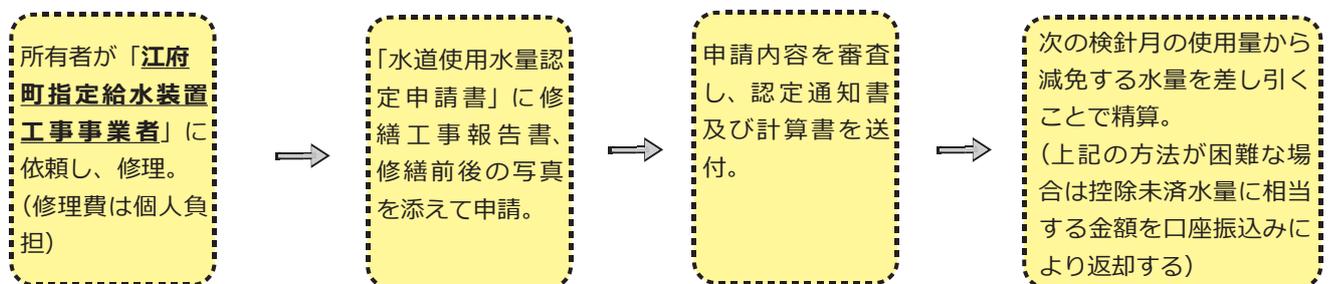
次の様な場合には、申請により減免が可能となりますので、産業建設課までお問い合わせください。

給水料

宅内の給水装置（水道メーターから各家庭内にあるもの）の故障による漏水で使用水量が多量になった場合。ただし、次のいずれかに該当し、修繕したときのみ減免の対象です。

- ①災害等の不可抗力で給水装置が破損したことにより漏水したとき。
- ②給水装置の破損が故意または過失によるものではないとき。
- ③破損箇所が、地中、壁内に配管された場所であること。又はその他の箇所、所有者が適正な管理義務を怠っていないとき。

★減免申請、認定の流れ



※漏水が少量の場合、発見できないことがあります。

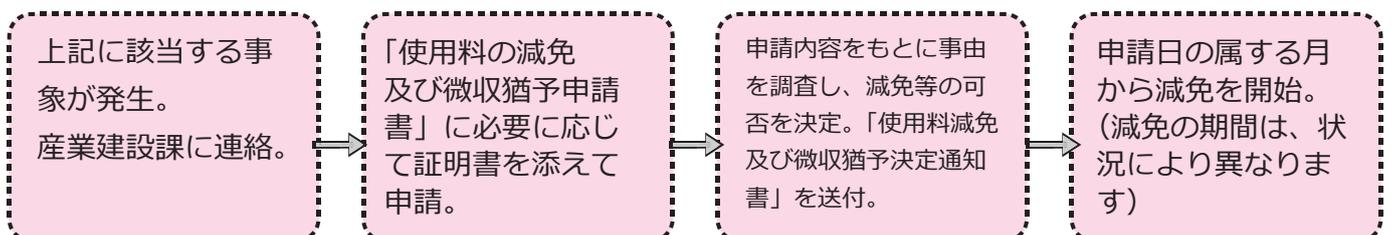
※修繕箇所が不明な場合や、申請方法について確認したい場合などは、産業建設課までお問い合わせください。

下水道使用料

農業集落排水、林業集落排水、特定環境保全公共下水道の使用料は、均等割額と人数割額（住民基本台帳等に基づく人員）により算定しています。ただし、次に該当する場合は申請により全額免除又は減額になります。

- ①生活保護法の規定により生活扶助を受けている世帯。
- ②世帯主等が死亡又は長期の療養もしくは病弱のため就労不可能で特に生活が困難と認められる世帯。
- ③災害等により使用料を納付することが困難であると認められるとき。
- ④火災、風水害その他天災により建物が被害を受け、排水施設を使用出来なくなったとき。
- ⑤長期の入院、入所等やむを得ない事情により世帯員が不在になったとき。（概ね6か月以上）

★減免申請、認定の流れ



★水道、下水道についてのお問い合わせは…産業建設課（0859-75-3306）

夏休み企画「裁判官・検察官・弁護士に聞いてみよう！」

米子地区

- 【日 時】 令和5年8月22日（火）
- 【時 間】 午後1時30分～午後3時30分
- 【場 所】 鳥取地方・家庭裁判所米子支所
- 【内 容】 法曹三者と質疑応答、法廷内見学、裁判の仕組み等の説明
- 【対 象 者】 小学校5年生と6年生
- 【定 員】 13人（保護者一人を同伴する。）（申込受付順）
※要事前申込み
- 【申込期間】 令和5年7月24日（月）～令和5年8月14日（月）
- 【問合せ先】 鳥取地方裁判所米子支部庶務課
電話：0859-22-2205

令和5年度 労働管理セミナーの開催概要について

- 【目 的】 最近の法改正の情報を分かりやすく解説し、より働きやすい職場づくりの実現を目指した労働管理セミナーを開催いたします。
- 【実地内容】 テーマ：今どきの働き方・働かせ方～最近の法改正トピックス～
内 容：副業兼業の注意点、月60時間超残業の取扱い、高齢者雇用の活用
賃金のデジタル払い 等
- 【講 師】 特定社会保険労務士 安田 岳歩（やすだ たかほ）氏
- 【日 時】 令和5年7月28日（金）14：00～15：30
- 【実施場所】 米子市立図書館 2階 研修室（米子市中町8）
- 【定 員】 35名（事前申込必要）
- 【対 象 者】 労働者、求職者、労働担当者、一般の方など興味のある人
※求職活動中の方は証明書を準備しますので、申込時にお知らせください。
- 【参加料】 無料
- 【申込締切】 開催日前日（7/27）まで
- 【申込方法】 電話・FAX
- 【問合せ先】 鳥取県中小企業労働相談所皆くる米子（平日9：00～17：00）
TEL 0859-31-8785 / FAX 0859-21-0034



サマージャンボ7億円 7月4日（火）2種類同時発売!

（1等5億円・前後賞各1億円合わせて）

サマージャンボミニ3,000万円

（1等2千万円・前後賞各5百万円合わせて）

公益財団法人鳥取県市町村振興協会
発売期間 7/4（火）～8/4（金）
抽せん日 8/18（金）

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円

相続登記義務化・遺言書保管の手続きに関して

●相談所を開設します！●

来年4月から相続登記の申請が義務化されます。相続登記のことについて法務局職員に相談してみませんか。また、法務局に遺言書を預ける制度についてもご相談ください。お気軽にお立ち寄りください。

日時 令和5年8月10日（木）9：30～11：30

※予約不要（1組 20分程度）

場所 愛ベルこうふ（江府町防災・情報センター）
2階 情報研修室

問合せ先：鳥取地方法務局米子支局（0859）22-6161

音声ガイダンスが流れたら「3」を押してください。



不動産登記推進イメージキャラクター
ご当地「トウキツネ」

住宅用火災警報器で助かる命があります！

住宅用火災警報器は、住宅火災をいち早く発見し、知らせることでご家族の命を守る重要な機器です。設置義務化から10年が経過しました。

日頃から、住宅用火災警報器の点検・維持管理を心掛けましょう！

【設置場所】 寝室及び寝室がある階の階段上部

【取付け位置】 天井または壁面

【交換時期】 電子部品の劣化や電池切れなどがあり、10年を目安に本体を交換しましょう。

【点検方法】 ボタンを押す、または引きひもを引いて作動確認してください。



鳥取県西部広域行政管理組合消防局

予防課 (TEL) 0859-35-1954

(FAX) 0859-35-1961

地震防災対策に関する住民向けアンケート調査にご協力を！

内閣府では、今後の防災対策に向けて、皆さまの声を反映させるため避難意識等に関する調査を実施します。一人でも多くの方にご回答いただきたく、ぜひご意見お聞かせください！



←地震防災対策の
現状調査に関わる
住民向けアンケート
調査について

実施期間：令和5年7月～8月

回答の際、以下の点にご注意ください。

- ・回答は1人1回限りとなります。
- ・回答の途中で回答状況の一時保存はできません。
- ・選択式の設問は該当する選択肢をチェックしてください。また、記述式の設問は可能な限り具体的にご回答ください。
- ・お答えいただいた内容は、個人が特定できないようとりまとめた後、今後の防災対策の検討に活用します。

第2回 わーく しょっぷ

保育園らしくない保育園

開催日：6月25日（日曜日）



6月25日（日）に、第2回「保育園らしくない保育園わーくしょっぷ」を開催しました。当日は、前回に引き続き参加して下さった方から、新規の方まで、合計33人の方に足を運んでいただき素敵なアイデアを共有していただきました。

2回目のテーマは「江府町の子ども達にどんな大人になってほしい？」について。

第1回目に皆さんからいただいたアイデアの中から、江府町の子どもたちの未来についてを取り上げ、考えを深めていきました。

参加者には、園児、児童、生徒の保護者や地域の大人だけでなく、児童・生徒の姿も見られました。子どもの頃の自分を振り返りながらアイデアを共有する大人から自分のなりたい未来や自分が経験したい事からアイデアを考えてくれた児童・生徒の姿まで見られ、各グループが時間いっぱい楽しく取り組んでくださいました。

第3回目でも引き続きご参加をお待ちしております。また、新規の方も大歓迎です！

7月22日（土）の第3回目のWSで皆さんに会えることを楽しみにしております。

『どんな大人になってほしい』

- ・故郷を愛する大人に→子どもの頃に江府町の自然をしっかり体験して育った子は、故郷を離れてもいつでも帰れる場所に思える。
- ・たくましい心と体を持った大人→つまずいても自分で起き上がれるだけの力を子どもの頃から育ててほしい。

『そのために必要なこと』

- ・特別な授業だけでなく、日常的に地域と関わる機会がある。
- ・見守る保育。大げがしなれば自分でやりたいように自由にさせる。



わーくしょっぷでは、参加者の皆さんが居心地よくワークができるよう心がけています。子ども達は、キッズスペースで遊んだり、お菓子を食べたりと自由に楽しく過ごせ、大人は、子供たちを見守りながらワークに集中して取り組むことができる。中には、大人に混ざってワークに参加してくれる子供たちもいました。

前回と同様、席も自由なので家族同士・お知り合い同士で着席していただいても大丈夫です！事前申込制となっていますが、急に都合が空いた場合や申し込み間に合わなかった場合など、飛び入り参加でも構いません。お気軽にご参加ください。

【第3回わーくしょっぷについて】

日時：7月22日（土）13：30～

場所：江府町役場2階多目的室

（ご意見やアイデアもこちらの電話やメールで、いつでも受け付けております）

【参加のお申込み】

電話：75-2211（総務課）

75-3223（住民生活課）

メール：h_rashikunai@town-kofu.jp





新コーナー
江府町立図書館の本棚
「こんな本あります！」
監修：江府町立図書館長 宇田川 恵理

こんにちは！江府町立図書館の宇田川です。江府町立図書館の本棚にある、ちょっと気になる「こんな本」を、紹介していきたいと思っています！



『祖母姫、ロンドンへ行く』！榎野道流著（小学館）

著者がまだ「コムスメ」だった頃、ひょんなことから高齢の祖母を連れ、イギリスへ旅立つことに。「お姫様のような旅をしたい」という祖母の願いを受け、一族総出で用意された5泊6日超豪華ロンドン旅行に待ち受けていたものは？優雅で頑固で自己肯定感 MAX の祖母と、彼女に振り回される孫娘の姿に思わず笑いがこみ上げてきますが、ご注意ください。油断していると涙腺を刺激されることに。本のテーマは「自己肯定感」。旅のエッセイでなにゆえと思いましたが、読み終わってなるほどと納得しました。ファーストクラス CA さん、五つ星ホテルのスタッフさんなど、旅を支えるこれぞプロという方々、そして何より祖母姫の名言に、ぐっときます。



プロのお仕事に脱帽！

宇田川 館長



口座振替のお願いについて

現金納付の江府町の税金は全て、口座振替に変更をすることができます。口座振替は納付の手間がなく、納付忘れを防ぐこともできます。ぜひ、口座振替をご利用ください。口座振替の申し込みは、ご本人様が直接、金融機関窓口にてお願いします。口座振替ができる金融機関は、**山陰合同銀行・鳥取西部農協・鳥取銀行・ゆうちょ銀行**ですので、お早めのお手続きをお願いします。ご不明な点がありましたら、役場住民生活課にご相談ください。

今月の国民年金

納付期限 7月分 令和5年8月31日(木)まで

令和5年4月から令和6年3月までの国民年金保険料は、月額16,520円です。保険料は日本年金機構から送られる納付書により、金融機関や郵便局、コンビニで納めることができるほか、口座振替やクレジットカードによる納付なども可能です。保険料は納付期限（翌月末）までに納めましょう！

【問い合わせ】

江府町役場住民生活課 電話：0859-75-3223
米子年金事務所 電話：0859-34-6111

今月の税金

・後期高齢者医療保険料(1期)
・固定資産税、国民健康保険税、介護保険料(2期)
納付期限および口座振替は令和5年7月31日(月)です。

人の動き

◎ごめい福を祈ります

5月未までの届け(敬称略)

住所	氏名	年齢	世帯主
一宮	吉川 ミヤ子	81歳	峰春
御机	長岡 利文	76歳	房江
宮市	長岡 幸文	76歳	真司
小江	長尾 幸枝	103歳	隆司
池の内	西田 祐枝	62歳	豊子
杉谷	加藤 佳秀	78歳	千津子
本町一	岩成 明	78歳	由佳子

◎ご寄付
社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

◎香典返しとして 6月未までの届け(敬称略)

荒田 藤原 敬史	祖父 巧
本町五 川端 勝恵	母 美代子
御机 長岡 房江	夫 利枝
日詰 加藤 敏文	兄 八千枝
吉原 大田 孝夫	父 敏朗
宮市 長岡 真司	子 佳文
杉谷 加藤 千津子	母 佳秀
池の内 西田 豊子	父 祐枝
西成 神庭 良昌	義男

◎一般寄付として 1件

■まちの人口	2,567 人 (-10)
男	1,199 人 (-5)
女	1,368 人 (-5)
■世帯数	1,001 世帯 (+1)
令和5年6月30日現在 ()は前月比	

応援ありがとうございます！

ふるさと納税

延申込件数 6,657件
(前月比+2,087件)

延寄付金額 96,700,000円
(前月比+32,233,000円)

令和5年
6月30日
現在

7月

役 = 江府町役場本庁舎 本5 = 本町5丁目集会所 診 = 江尾診療所

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
24 絵手紙教室 (本5) (広域隣保活動) 午前10時~正午 絵手紙・墨彩画 (防) 午後1時30分~3時30分 大河原線 俣野線	25 じゃりんこ (保) 午前10時30分~午前11時 下蚊屋線 柿原線 下安井線	26 大河原線 御机線	27 元気クラブ (本5) (広域隣保活動) 午前10時~正午 図書館休館日 下蚊屋線 俣野線	28 まちかど図書館 (診) 午前10時~11時30分 御机線 柿原線 下安井線	29	30
31 大河原線 俣野線						

8月

防 = 防災情報センター 役 = 江府町役場本庁舎 本5 = 本町5丁目集会所 診 = 江尾診療所

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
	1 あさがお教室 明道児童館 電話75-2624 大河原線 俣野線	2 まちかど図書館 (役) 午前11時45分~午後1時45分 大河原線 御机線	3 下蚊屋線 俣野線	4 まちかど図書館 (診) 午前10時~11時30分 フラダンス (防) 午後2時~2時30分 御机線 柿原線 下安井線	5 手芸教室 (本5) (広域隣保活動) 午前10時~正午 おはなし会 (防) 午前10時30分~午前11時	6
7 グラウンドゴルフ教室 (本5) (広域隣保活動) 午前9時~正午 大河原線 俣野線	8 じゃりんこ (函) 午前10時30分~午前11時 あさがお教室 美保基地と壽城の見学 電話75-2624 下蚊屋線 柿原線 下安井線	9 大河原線 御机線	10 料理教室 (本5) (広域隣保活動) 午前10時~正午 人権・行政相談 午前9時~正午 防災・情報センター 電話: 75-3110 (開設時のみ) 下蚊屋線 俣野線	11 まちかど図書館 (診) 午前10時~11時30分 御机線 柿原線 下安井線	12	13
14 大河原線 俣野線	15 まちかど図書館 (役) 午前11時45分~午後1時45分 下蚊屋線 柿原線 下安井線	16 大河原線 御机線	17 江尾十七夜 下蚊屋線 俣野線	18 まちかど図書館 (診) 午前10時~11時30分 御机線 柿原線 下安井線	19 江府町立図書館 ものづくりクラブ (防) 午前10時30分~ ※要予約 江府町立図書館 電話: 0859-75-2005	20

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、従来のイベント等が中止や延期になる場合があります。

詳しくは町のホームページをご覧ください。イベント等の主催者へお問い合わせください。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

今月のベストショット



「あ～、テス、テス、マイクテスト中」
(職場体験 観光協会での一場面)



わたしの「夢」



ドッジボール選手
になりたい

千藤 椋奈さん
(奥大山江府学園4年生)

将来は「ドッジボールの日本代表選手」になりたいです。日本代表になって世界大会に出たいです。2年生からドッジボールを始め、今はパスカットとアタックの練習をしていて、毎週の練習がすごく楽しいです。家では毎日ドッジボールの動画を見たり、お父さんと一緒に練習したりして頑張っています。日本代表選手になって、みんなにドッジボールの楽しさを教えてあげたいです。

COVER 一表紙の写真一



奥大山江府学園の6年生が、地域おこし協力隊の福島優さんの管理されている梨園で摘果の体験をした一場面です。一人ずつ丁寧に教えてもらいながら、大きくて良い実を残して、それ以外をハサミで切り落としていました。摘果をすることによって品質の良い新甘泉（梨）が実ります。難しい作業でも、生徒は手際よく作業をしていました。

